

第1ほ場 1ha（平成30年植付）



植栽間隔(5m×3m)

- ①既存園や放任園等を集積し整備
- ②コンパクト樹形による省力化を目指して「ヒリュウ台」を用いたレモンの植付
- ③令和4年に灌水施設を整備



乗用モアーによる除草

第2ほ場 60a (令和2年植付)



植栽間隔(6m×4m)

- 果樹経営支援対策事業を活用
 - ・簡易な基盤整備
 - ・新植
 - ・排水溝の整備

- ①元水田の耕作放棄地を整地しレモンの高畝栽培を開始
- ②植栽後に灌水施設を設置し自動灌水を行う
- ③小学校に隣接しており小学生への食農教育として活用



第3ほ場 約1ha（令和5年2月植付）



植栽間隔(6m×4m)

①1.2haで傾斜の緩和を行い、整備が終わったほ場

（産地生産基盤パワーアップ事業：園地
傾斜の緩和、土壌土層改良）

②整備し植付面積1haのほ場に約300本のレモンの植え付け。



小学生を招いて植栽

令和6年産 レモンの収穫風景



島民の方々での収穫



第1ほ場（平成30年植付）